

2019年度三重県高校総体 兼 全国・東海高校総体予選大会要項 サッカー競技(女子)

- 1 主催 三重県高等学校体育連盟
2 後援 (一社)三重県サッカー協会
3 主管 三重県高等学校サッカー専門部(女子委員会)
4 期日 1次リーグ 2019年5月12日(日)、19日(日)、26日(日)
予備日 2019年5月25日(土)
準決勝 2019年6月1日(土)
決勝 2019年6月2日(日)
5 会場 1次リーグ 津西高校 四日市西高校 津田学園高校 三重高校
準決勝 松阪市総合運動公園サッカー場
決勝 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(メイン)
予備日 未定
6 試合球 molten ヴァンタジジョ5000 (品番:F5V5000-P)

7 参加資格

- ①2019年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
②2019年4月2日以降に当該学校に在学している者で、平成12年4月2日以降に生まれた者(4月2日を起算日として、19歳未満の者とする)。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
③チーム編成は、全日制・定時制の混成を認めない。
④ア)転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。
イ)高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
ウ)転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
⑤選手は、当該学校長の参加承諾を必要とする。
⑥外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名とする。

8 競技方法

〈1次リーグ〉

- ①4チームによるリーグ戦(新人大会の結果による2グループ)を行い、上位2チームが県総体に進出する。
②試合時間は70分とする。(延長、PK戦は行わない)
③勝ち点は次のとおりとする。
勝ち3、負け0、引き分け1
④勝ち点と同じ場合は次の方法で上位チームを決定する。
1)得失点差の多い方を上位とする。 2)総得点の多い方を上位とする。
3)当該チームの勝者を上位とする。 4)抽選による。

〈決勝トーナメント(県総体)〉

- ①4チームによるトーナメント方式による。3位決定戦は行う。
②試合時間は70分とし、勝敗の決しない場合は、20分間の延長戦を行う。尚、決しない場合はPK方式によって次回戦進出チームを決定する。
③決勝戦、3位決定戦においても、上記同様とする。

9 競技規定

- ①2019年度日本サッカー協会制定の『競技規則』による。
②大会への選手登録は25名以下とする。
③各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録でき、登録された交代要員の中から、5名まで交代が認められる。自由な交代ではない。

10 懲罰

- ①本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- ②規律委員会は、委員長、副委員長、審判委員長、技術委員長で構成する。
- ③本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場することができない。
- ④本大会中において、退場を命ぜられた者は、次の1試合は出場することができない。
それ以降の処置については、大会規律委員会において処置を決定する。

11 組合せについて

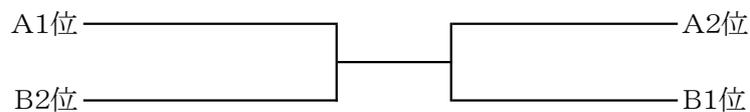
〈1次リーグ〉

- ①前年度新人大会の結果に基き、次のとおりとする。

新人大会の優勝校がA1に、準優勝校がB1に、3位校(2校)は抽選でA2又はB2に入る。

Aグループ	神村学園	四西	津西	津田学園
Bグループ	高田	桑名	四南	三重

〈決勝トーナメント〉



- ①Aグループ1位校、Bグループ1位校は上記のとおりとする。
- ②2位校は準決勝のみ同一グループの1位校と対戦しない。

12 表彰

優勝から5位までを表彰する。

13 その他

- ①大会においては、各チームでKICKOFFから出力される「選手証」や「登録選手一覧」をプリントアウトし、紙媒体で登録選手確認ができるように準備する。
- ②雨天決行とする。(ただし、朝6:00の段階で暴風警報が発令されている場合は、原則として大会は延期とする。)
- ③優勝校は東海高校総体への出場権を獲得する。
- ④決勝戦当日の会場設営および運営補助は、決勝進出以外のチームが率先して行う。